



150周年 創立 神足小学校

各戸、一部ずつお取りください



ごあいさつ

神足小学校創立150周年記念事業実行委員会
会長 山本一弥

神足小学校は令和5年9月21日に、創立150周年を迎えます。

明治6年9月21日、神足・馬場・古市・勝竜寺・調子・友岡・開田の7カ村を校区とする神足校が創立されました。明治41年には「尋常小学校6年制」が公布され、神足校も6年制の「神足尋常小学校」となるなど、時代とともに変遷を重ねながらも数多くの人材を輩出し、輝かしい伝統を築いて参りました。

令和5年に創立150周年を迎えるにあたり、「神足小学校創立150周年記念事業実行委員会」を設立し、神足小学校及び本校区の150年の歴史を振り返るとともに、地域や保護者、卒業生の皆様方の温かい真心や思いやりに感謝し、神足小学校及び本校区が益々発展することを祈念し事業の準備を進めております。

地域や保護者、卒業生の皆様、そして神足小学校に関わるすべての皆様方に、本事業にご理解とご協力、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

記念事業の実施にあたり(お願い)

長岡京市立神足小学校
校長 大秦 秀樹

1873年(明治6年)9月21日に創立した神足小学校は、本年、創立150周年を迎えます。この永い歴史と伝統は、地域の皆様や保護者の皆様のご尽力によって積み上げられてきたものと感じています。そして何より、いつの時代もその主役である子どもたちの元気とがんばりが連綿と繋がり、現在の神足小学校の校風を作り出しているのだと思います。

「神足小学校創立150周年記念事業実行委員会」会長山本一弥様をはじめ、本実行委員会の皆様、保護者、地域の皆様が、熱心に「創立150周年記念事業」の実施に向け取り組んでいただいている姿を拝見して、あふれんばかりの“神足愛”を感じています。私たち教職員にとりましては、歴史と伝統ある神足小学校で教育活動が実践できますことを一同誇りに感じているところです。

本実行委員会では、キャッチフレーズ『過去、現在、そして未来を「つなぐ」』のもと、「世代をつなぐ活動、絆を結ぶ取組、そして未来へと続く事業」となるよう考えてくださっています。地域や保護者、卒業生の皆様、そして神足小学校に関わるすべての皆様方のご協力をいただき、また併せて本事業の趣旨をご理解頂き、ご賛同、ご参加、ご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

神足小学校 校歌

一

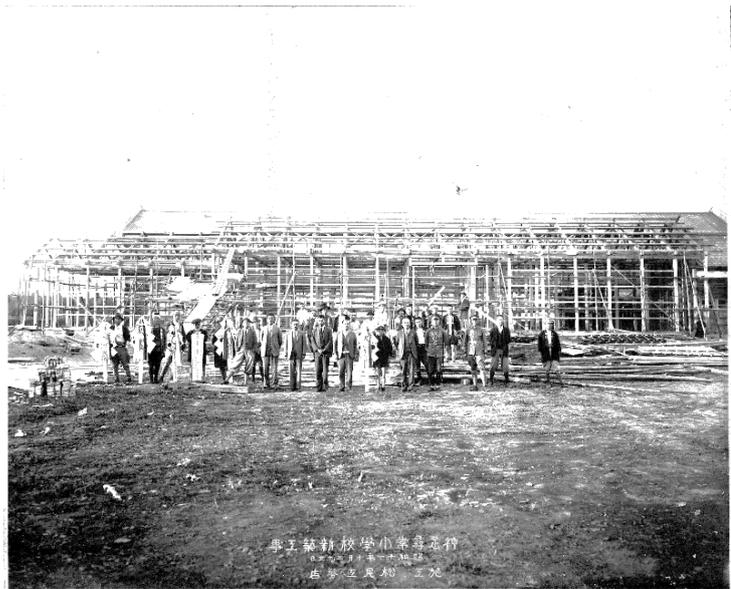
煙霞(えんか)たなびく天王山
老松深き菅公廟(かんこうびょう)
神の名を負う学舎(まなびや)は
平和の郷に聳(そび)えたり

二、

至誠の船を浮かべつつ
いでや進取の櫓(ろ)を操りて
敬愛の楫(かじ)一筋に
学びの海に漕(こ)ぎ出でん

三、

歴史に匂う山城の
秀(ひい)ずる山河(さんが)友として
日毎(ひごと)に道を励みつつ
よき国民(くにたみ)となりゆかん



神足尋常小学校新築工事(校舎移転時)
昭和十一年十月二十三日撮影